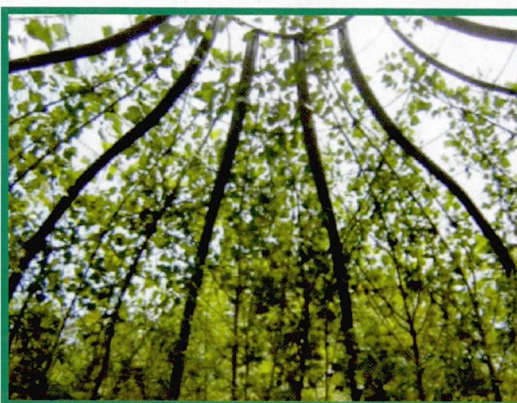
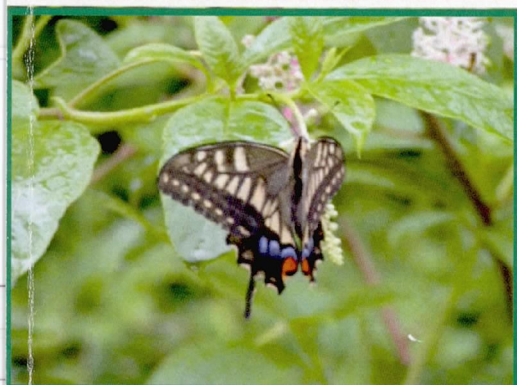
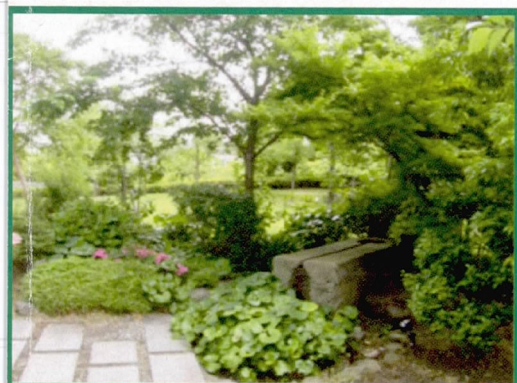


# Green Grid Guide

東田 グリーングリッド基本計画

環境未来都市をつくる 緑化ガイド



# Open Eco Museum



# オープンエコミュージアムをつくろう

この「緑化ガイド」は、自然と人が融合し、環境未来都市を先導する緑の東田地区を目指す「東田グリーングリッド計画」を実現するための手法を解説したものです。

この手法を参考に、緑や自然の「力」をうまく利用した緑化に取り組み、皆さんとともにつくる緑を展示物とする「オープンエコミュージアム」に参加しましょう。





## - 目 次 -

### 1 . 東田地区の特色

P 1

- (1) 近代工業を支えた地から環境を先導する地へ ..... 1
- (2) 皿倉山に近く洞海湾に臨むまち ..... 1

### 2 . 緑の現状と課題

P 2

- (1) 視認性を高める緑が必要 ..... 2
- (2) 緑の連続性と質の確保が必要 ..... 2
- (3) 快適な生活環境をつくる緑が必要 ..... 2
- (4) 市民・企業・行政が連携する緑のまちづくりが必要 ..... 2

### 3 . 東田グリーングリッド計画とは？

P 3

- (1) 目的 ..... 3
- (2) 基本方針 ..... 3
- (3) 施策の体系 ..... 4
- (4) 目標とすべきまちづくりの姿 ..... 5
- (5) 緑のモニタリングと目標量（見える化） ..... 6

### 4 . オープンエコミュージアムの作り方

P 7

- (A) 人が感じる緑の創造 ..... 10
- (B) 緑と水による生物多様性の創出 ..... 16
- (C) 緑・水・風による快適な都市空間の創造 ..... 23
- (D) 多世代ふれあい空間の創造 ..... 31
- (E) 市民力の連携と活用の創出 ..... 36

### 5 . 緑のアドバイス

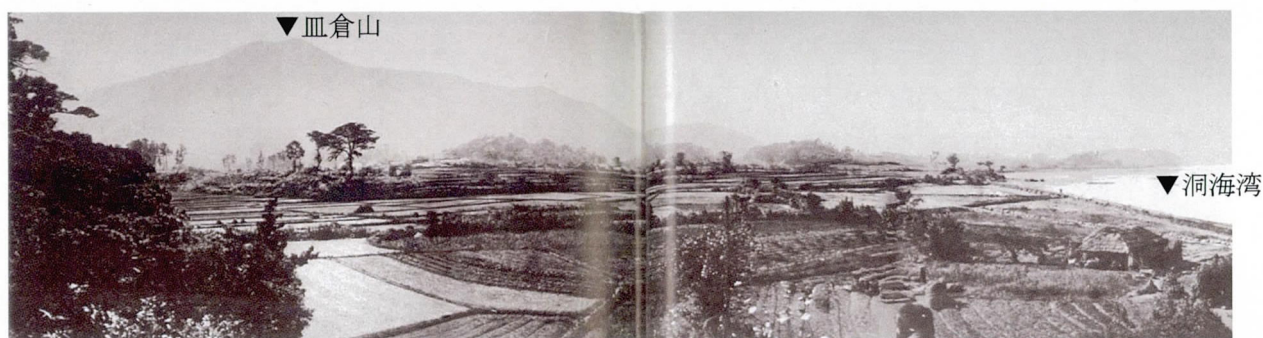
P 40

- (1) 植物の選択例 ..... 40
- (2) 緑化の支援内容等について ..... 43
- (3) 生物多様性の意義について ..... 45
- (4) 自然の総合的な価値について ..... 47

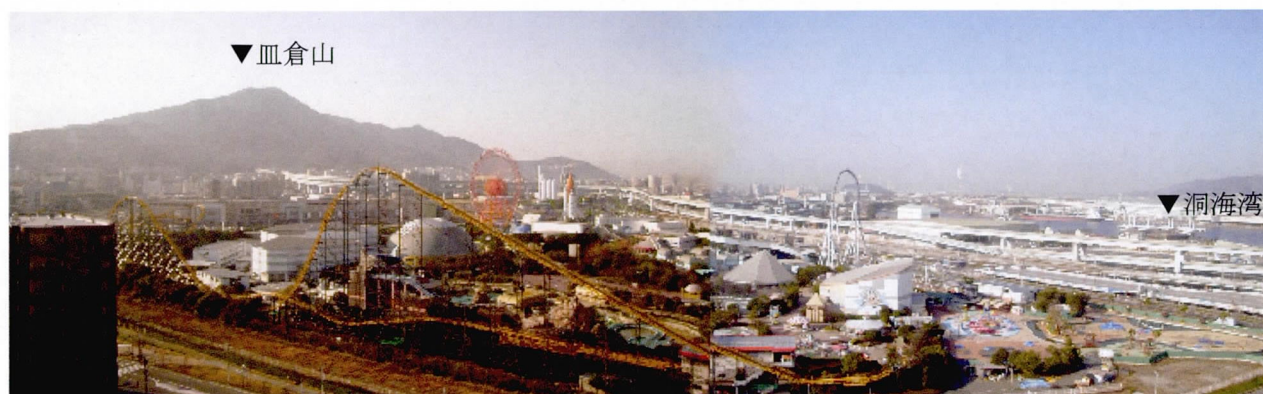
## 1. 東田地区の特色

### (1) 近代工業を支えた地から環境を先導する地へ

写真-1 は、明治30年頃の東田地区の様子です。官営八幡製鉄所の操業前は農村だったことがわかります。以降、当地区は20世紀の近代産業を支え、時代の先導役を担ってきました。1990年のスペースワールド開業をかわきりに、1994年から着手した土地区画整理事業が完了し、業務・商業地等、新たな街へ変貌しています（写真-2）。



■写真-1 明治30年頃の東田地区（製鉄所建設前）八幡製鉄所八十年史より



■写真-2 現在（平成23年）の東田地区の状況

1970年代には、公害対策のために全国に先駆けて地元のどんぐりから苗をつくり、植栽する郷土の森づくりに取り組んできた地でもあります。

2004年には、八幡東田グリーンビレッジ構想をとりまとめ、世界の環境首都にふさわしい先導役を担うまちづくりを進めています。

### (2) 皿倉山に近く洞海湾に臨むまち

東田地区は、皿倉山と洞海湾に近く、大都市にはめずらしいダイナミックな自然環境が存在しています。また、皿倉山の緑群と関門海峡は、猛禽類の生息地であるとともに渡りのルートとなり、東田地区の緑もそれを補完する機能が期待されます。



## 2. 緑の現状と課題

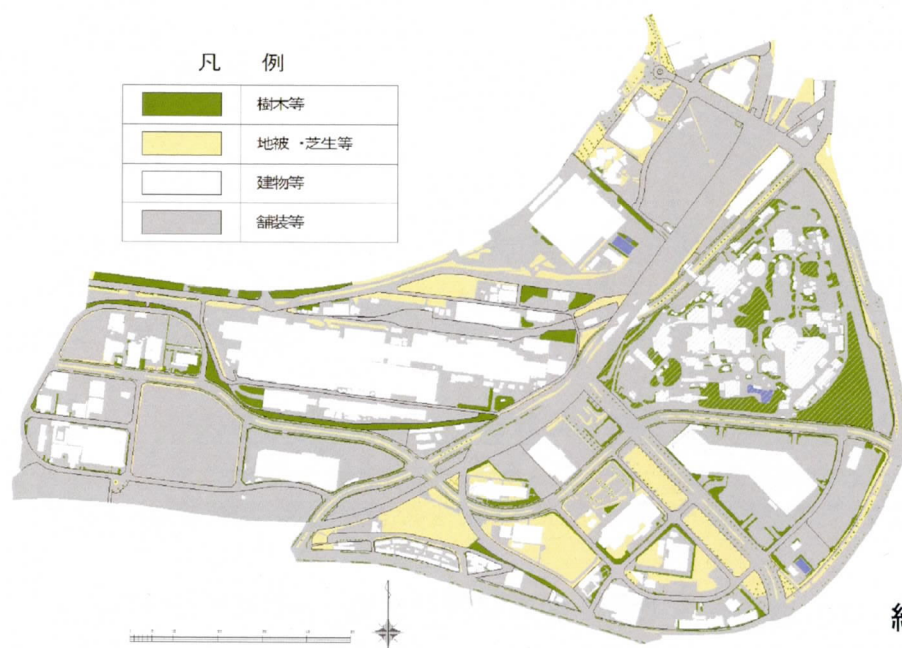
### (1) 視認性を高める緑が必要

- ・ 主要駅や主要道路の結節点から見た緑の第一印象を高める必要があります。
- ・ 広幅員道路や大区画のまちで緑が少ない印象を改善する必要があります。



### (2) 緑の連続性と質の確保が必要

- ・ 地区内の「緑」は面積にして 16%と低い状況にあります（政令市市街化区域平均 22%、北九州市市街化区域 17%）。この「緑」も多くが単調な芝生や単木植栽で構成されています。さらに、外来種や園芸品種が目立つ区域も見られることから、多様な生物にとって住みにくい環境になっています。
- ・ 生物多様性の向上に貢献する質の高い連続性のある緑や要所に水辺の確保等が必要です。
- ・ 地域本来の植物（郷土種）で構成された緑が必要です。



### (3) 快適な生活環境をつくる緑が必要

- ・ 「緑」は心を和ませるばかりでなく、周囲の気温を下げる等、快適な生活空間をつくる役割を持ちますが、地区内では十分な機能は満たしていません。
- ・ 通常の緑化に加えて、屋上緑化や壁面緑化、浸透性植樹帯や花壇の設置等、様々な緑の配置や構成が必要です。

### (4) 市民・企業・行政が連携する緑のまちづくりが必要

- ・ 質の高い緑の維持管理のシステムづくりが必要です。
- ・ 博物館施設や市民や企業等の個別の緑とまちづくりの連携が必要です。
- ・ 緑のまちづくりの単発的な取り組みを発展的に支えるしくみが必要です。



### 3. 東田グリーングリッド計画とは？

八幡東区東田地区では、次世代エネルギー・社会システムの実証モデルとして国から選定された北九州スマートコミュニティ創造事業を展開するなど、最先端のまちづくりを進めています。

グリーングリッド計画は、これにふさわしい質の高い緑を創出することにより、景観の向上はもとより、CO<sub>2</sub>の削減や生物多様性など、様々な効果を生み出すものです。

この計画の実施にあたっては、東田地区の企業や市民、行政が協働で取り組んでいきます。



#### 八幡東田グリーングリッド基本計画の理念



#### 「自然と人が融合し環境未来都市を先導する緑の東田地区」

緑や水、風の効用を最大限に活用することにより、自然の中に人の生活や楽しみが生まれるなど、環境の時代を先導する緑の東田地区をつくるものです。

#### (2) 基本方針

2020年を目標として、5つのプロジェクトにより緑を有機的に結びつけ、グリーングリッドを形成します。



##### A 人が感じる緑の創造 ～緑の印象づけ(グリーンゲートプロジェクト)

駅前や東田地区の入口など主要地点にシンボルツリーや緑化モニュメントなどを配置することにより、人が感じる緑の空間を増やします。



##### B 緑と水による生物多様性の創出 ～水と緑の軸連携(グリーンラインプロジェクト)

緑地や水辺を点在させて、それを繋ぐように緑と水辺の軸をつくり、様々な生きものを呼び込み、生物多様性を感じる空間を創出します。



##### C 緑・水・風による快適な都市空間の創造 ～自然の力の活用(グリーンパワープロジェクト)

緑や水、風など自然の力をうまく利用して、快適な生活環境を創造します。



##### D 多世代ふれあい空間の創造 ～花と緑と農のまちづくり(グリーンファームプロジェクト)

花と緑と農があふれる街並みを形成し、生活にうるおいや安らぎを与えるとともに、高齢者から子供まで多世代のふれあいを促進する空間を創造します。

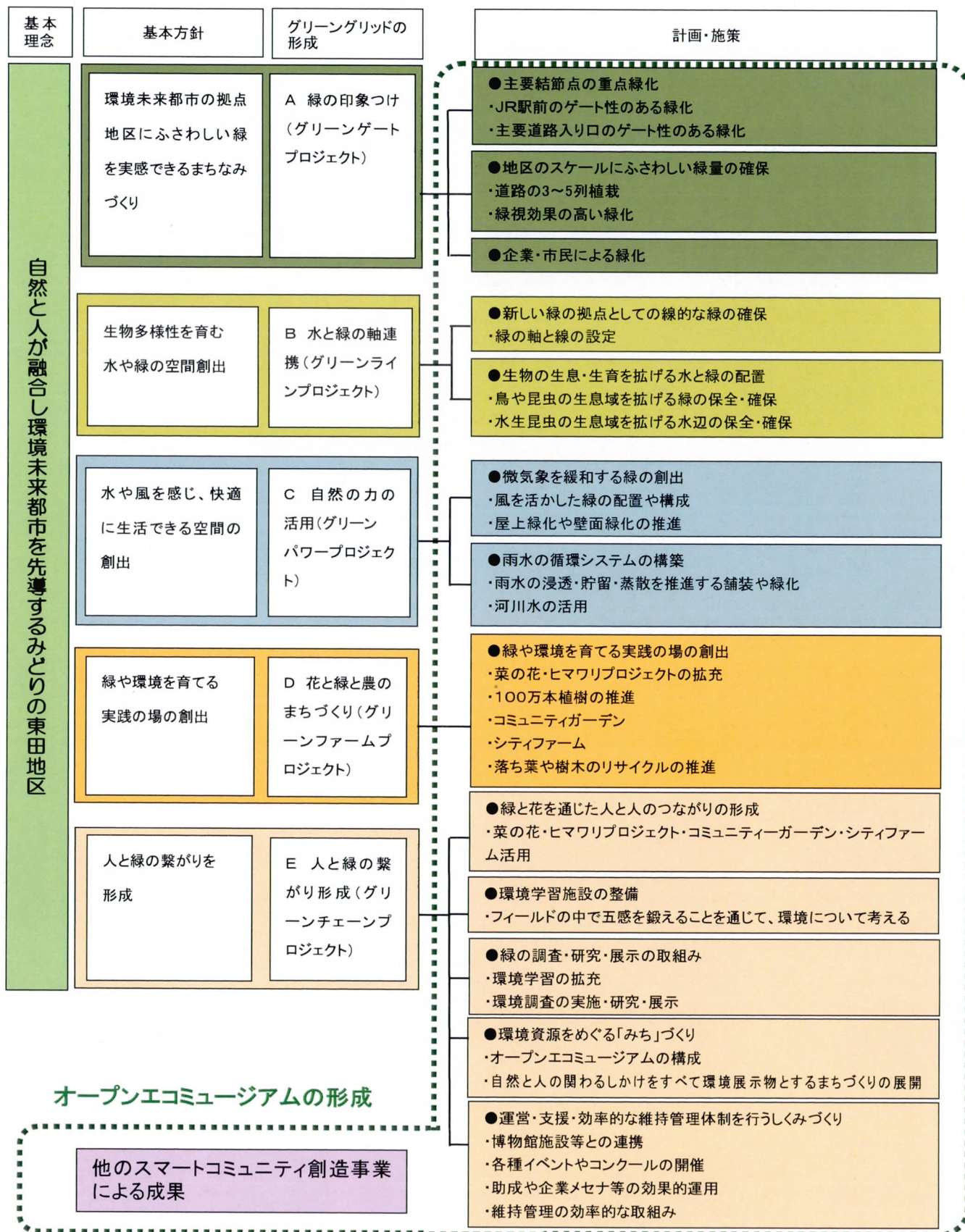


##### E 市民力の連携と活用の創出 ～人と緑の繋がり形成(グリーンチェーンプロジェクト)

市民・企業と連携し、東田地区全体を博物館とした環境学習の拡充や維持管理に取り組みます。



### (3) 施策の体系





#### (4) 目標とすべきまちづくりの姿

およそ 40 年後の 2050 年を目標とします。また、当面 10 年後の 2020 年までの取り組みを着実に実施し、「緑の見える化」を推進します。

##### ■ 2050年を目標とすべきまちづくりの姿



##### ■ 2020年で達成目標とする姿





## (5) 緑のモニタリングと目標量（見える化）

緑が視覚的に増えることや、以下の指標により追跡調査し、気温の低下などの成果を測定するとともに改善点の検討を進めていきます。

### ●低炭素社会に寄与する

CO<sub>2</sub> の吸収量  
(地区内の緑)

現在  
500 t / 年

目標  
1000 t / 年



### ●微気象を緩和する

8月  
平均気温

日平均 28.3℃  
日最高 31.2℃

日平均 27℃  
日最高 30℃  
(1970年代後半の水準に)

雨水の  
循環量

浸透 約 33%  
蒸散 約 16%

浸透 約 50%  
蒸散 約 25%



### ●緑の量を増やす

主要箇所の  
緑視率

約 20%

約 40%以上

地区全体の  
緑被率

約 16%

約 30%



### ●多様な生物を擁する

野鳥の好む  
樹林

1 箇所

7 箇所以上

ビオトープ池

2 箇所

ビオトープ池  
10 箇所以上



### ●自然の総合的な価値を増加させる

自然の総合的な  
価値(\*)

=

(動物のすみやすさ、みどりの地域らしさ)  
× 面積 × 時間

目標 現在の2倍に増加させる。



(\*) 自然の総合的な価値の考え方は各種提案されているが、本計画では(財)日本生態系協会が創設した生物多様性の保全や回復に資する取り組みを認証する制度「JHEP 認証制度」によった(巻末参照)。



## 4. オープンエコミュージアムのつくり方

### A 人が感じる緑の創造

～ 緑の印象づけ

(グリーンゲートプロジェクト)



A-1 シンボルツリーの植栽

P11

A-2 建物の壁面緑化

P12

A-3 緑による沿道の緑化

P13

A-4 花による沿道の緑化

P14

A-5 樹木と花による沿道の緑化

P15

### B 緑と水による 生物多様性の創出

～ 水と緑の軸連携

(グリーンラインプロジェクト)



B-1 核となる樹林の創出

P17

B-2 既存緑地の複層化

P18

B-3 街の中に野鳥を呼ぼう

P19

B-4 街の中にトンボを呼ぼう

P20

B-5 街の中にチョウを呼ぼう

P22

### C 緑・水・風による 快適な都市空間の創造

～ 自然の力の活用

(グリーンパワープロジェクト)



C-1 建物の屋上緑化

P24

C-2 駐車場の緑化

P25

C-3 緑のカーテン

P26

C-4 建物の配置と緑化

P27

C-5 雨水の再利用

P28

C-6 雨水の浸透

P29

### D 多世代ふれあい空間の創造

～ 花と緑と農のまちづくり

(グリーンファームプロジェクト)



D-1 菜の花・ヒマワリプロジェクト

P32

D-2 コミュニティガーデン

P33

D-3 シティファーム

P34

D-4 落葉や樹木のリサイクル

P35

### E 市民力の連携と活用の創出

～ 人と緑の繋がり形成

(グリーンチェーンプロジェクト)



E-1 緑の調査・研究・展示の取り組み

P37

E-2 環境資源をめぐる「みち」づくり

P38

E-3 運営・支援・効率的な管理体制

P39



## ■オープンエコミュージアムの取り組み例

東田地区をオープンエコミュージアムとするためには、地区の特徴を活かしながら、集合住宅や商業・業務施設、工場、活動団体、行政等の協働による緑化やそれを守り育てる取り組みが欠かせません。

ここでは、それぞれの担い手によるオープンエコミュージアムの具体的な取り組み例を提示します。

### 集合住宅

集合住宅の入口や広場、駐車場などの外構の緑化や屋上・壁面の緑化、ベランダ菜園、緑のカーテンの設置等を行うことで微気象を緩和し、快適に生活できる緑の環境づくりをしましょう。

### 商業・業務施設

商業施設やオフィスの入口や駐車場などの外構や屋上・壁面の緑化、緑のカーテン、花壇づくり、トンボの呼べる池づくり等を行うことで地域の環境を改善し、にぎわいを印象づける取り組みを協力して行いましょう。

### 工場

工場の入口や駐車場などの敷地内の緑化や池づくり、屋上・壁面の緑化、緑のカーテンを行うことで、工場内の癒しや快適な緑の環境をつくるとともに、イメージアップに結び付く取り組みを協力して行いましょう。

### 行政

道路や公園、博物館施設等に積極的・先進的な緑化を図るとともに、情報提供や活動の場、資材の提供などの支援、活動の調整・誘導の他、活動にかかわる人材育成などの基盤づくりを行い、東田地区のオープンエコミュージアムに関わる活動を推進します。

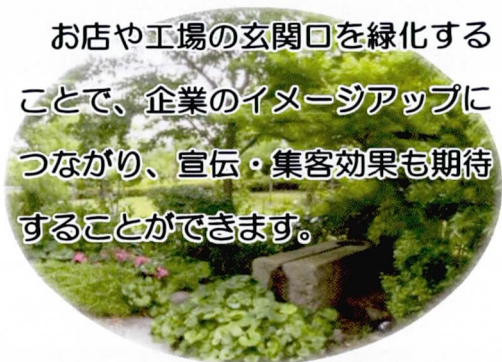


## ■緑化の効果

地区内を緑化することで、我々の生活に必要不可欠な様々な効果を得ることができます。ここでは、わかりやすい例を6つ提示します。

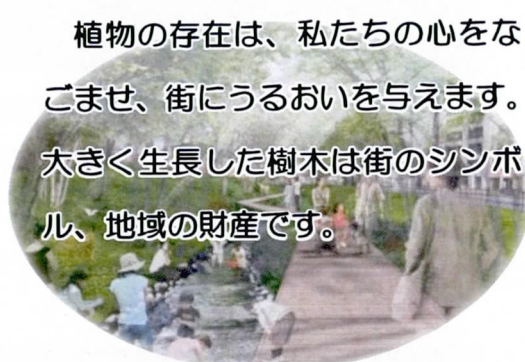
### 企業のイメージアップ

お店や工場の玄関口を緑化することで、企業のイメージアップにつながり、宣伝・集客効果も期待することができます。



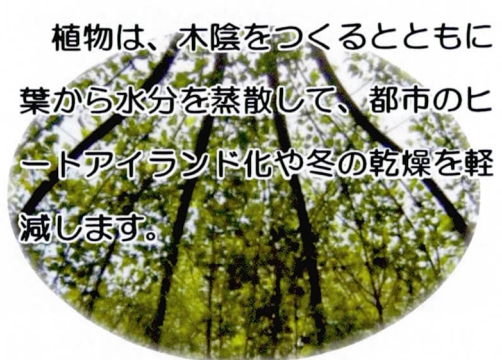
### 生活にうるおいを与えます

植物の存在は、私たちの心をなごませ、街にうるおいを与えます。大きく生長した樹木は街のシンボル、地域の財産です。



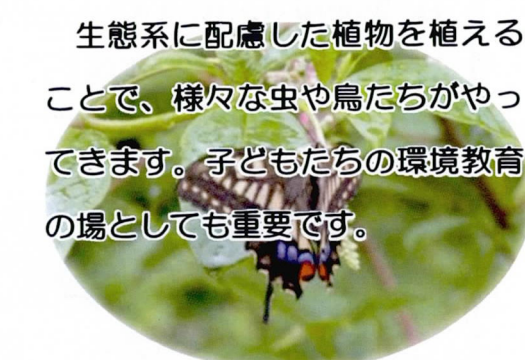
### 快適な気候を保ちます

植物は、木陰をつくるとともに葉から水分を蒸散して、都市のヒートアイランド化や冬の乾燥を軽減します。



### いきものと共生します

生態系に配慮した植物を植えることで、様々な虫や鳥たちがやってきます。子どもたちの環境教育の場としても重要です。



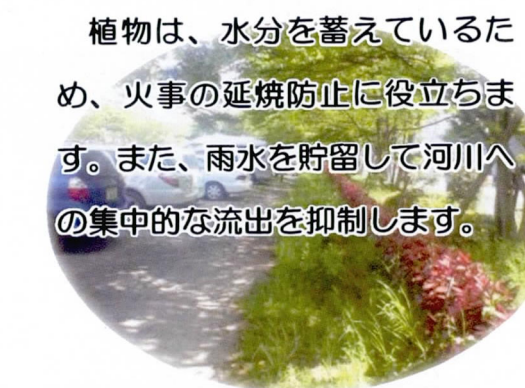
### 省エネに効果があります

屋上緑化や壁面緑化は断熱効果を高め、冷暖房に関わるエネルギー消費量とコストを抑えることができます。



### 災害の被害を抑制します

植物は、水分を蓄えているため、火事の延焼防止に役立ちます。また、雨水を貯留して河川への集中的な流出を抑制します。

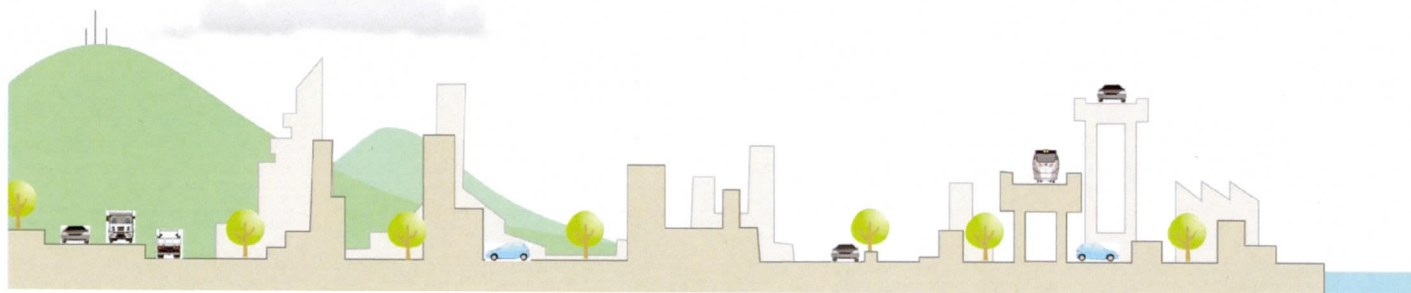




## ■Project : A 緑の印象づけ

駅前や大通りなど人が集まる場所や人の目につきやすいところに、シンボルツリーや緑化モニュメントなどを設置し、緑を印象付ける。

現在の東田地区の断面イメージ



将来の東田地区の断面イメージ



シンボルツリーや沿道緑化による緑の印象づけ

壁面緑化等による緑の印象づけ



## 緑化の取り組み事例

### 具体例 A-1

|     |            |          |                     |
|-----|------------|----------|---------------------|
| 具体例 | シンボルツリーの植栽 | 設置例      | 道路沿い敷地<br>玄関        |
| 方針  | 市民の力で緑の創造  | プロジェクト   | 緑の印象づけ<br>(グリーンゲート) |
| 主体  | 民間         | 事業<br>期間 | H23 以降              |

#### 【内容】

- ・企業敷地の中で、「緑」を増やします

#### 【効果】

- ◆ それぞれの企業敷地にシンボルとなる樹を植えることで、地域全体に大きな緑の印象を作ることができ、企業イメージを大いに高めます
- ◆ 木陰や緑陰をつくり都市のヒートアイランド化の抑制、微気象の緩和に寄与します。

#### 【整備イメージ】



東田地区



小倉北区



小倉北区



小倉北区



小倉北区



小倉北区

#### 【植栽種の例】※P41 参照

イチイガシ、スダジイ、タブノキ、クスノキ、アラカシ、クロガネモチ、ホルトノキ、ヤマモモ、ヤマザクラ、ネムノキ、マテバシイ、ミズキ、ナナミノキ等

#### 【支援・協働の取り組みなど】

- ・水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細はP43 参照



|     |              |        |                      |
|-----|--------------|--------|----------------------|
| 具体例 | 建物の壁面緑化      | 設置例    | 商業・住宅施設<br>公共施設      |
| 方針  | 微気象を緩和する緑の創出 | プロジェクト | 自然の力の活用<br>(グリーンゲート) |
| 主体  | 民間・行政        | 事業期間   | H23 以降               |

【内容】

- ・直射熱を和らげる壁面緑化を行う。

【効果】

- ◆冷暖房のコストを抑えることができます。
- ◆都市のヒートアイランド化を和らげることができます。

【整備イメージ】



小倉北区



小倉北区



小倉北区



小倉北区

【壁面緑化植栽種の例】※P42 参照

ムベ、イタビカズラ、ビナンカズラ、テイカカズラ、ミツバアケビ、ノイバラ等

【支援・協働の取り組みなど】

- ・水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細は P43 参照



## 緑化の取り組み事例

## 具体例 A-3

| 具体例 | 緑による沿道の緑化     | 設置例    | 沿道の敷地               |
|-----|---------------|--------|---------------------|
| 方針  | 緑を実感できる街並みづくり | プロジェクト | 緑の印象づけ<br>(グリーンゲート) |
| 主体  | 民間            | 事業期間   | H23 以降              |

### 【内容】

- ・商業施設や企業事務所、住宅施設、工場などの沿道を緑化する。

### 【効果】

- ◆ 目立つところを緑化することにより、地区のイメージ、企業のイメージを飛躍的に高めます。
- ◆ 木陰や緑陰をつくり都市のヒートアイランド化の抑制、微気象の緩和に寄与します。

### 【整備イメージ】



小倉北区

イオン八幡東



東田地区



小倉北区

### 【植栽種の例】 ※P41, 42 参照

高木：ヤマボウシ、イロハモミジ、カクレミノ、ヤブツバキ、エゴノキ、ネムノキ等

低木：ネズミモチ、クチナシ、ハクサンボク、トベラ、ヤブムラサキ、アオキ、ヤマツツジ等

地被：ツワブキ、マンリョウ、ヤブラン、ジャノヒゲ、ヤブコウジ、オカトラノオ、ススキ等

### 【支援・協働の取り組みなど】

- ・水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細はP43 参照



|     |               |        |                     |
|-----|---------------|--------|---------------------|
| 具体例 | 花による沿道の緑化     | 設置例    | 建物外構・広場・公園          |
| 方針  | 緑を実感できる街並みづくり | プロジェクト | 緑の印象づけ<br>(グリーンゲート) |
| 主体  | 民間            | 事業期間   | H23 以降              |

### 【内容】

・商業施設や企業事務所、住宅施設、工場敷地などの特に沿道に面した場所を花で飾る。

### 【効果】

- ◆ 目立つところを花で飾ることにより、地区のイメージ、企業のイメージを飛躍的に高めます。
- ◆ 花は心を大いに和ませます。

### 【整備イメージ】



小倉北区



小倉北区



八幡西区



小倉北区



小倉北区



小倉北区

### 【支援・協働の取り組みなど】

・水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細は P 43 参照



| 具体例 | 樹木と花による沿道の緑化  | 設置例    | 沿道の敷地               |
|-----|---------------|--------|---------------------|
| 方針  | 緑を実感できる街並みづくり | プロジェクト | 緑の印象づけ<br>(グリーンゲート) |
| 主体  | 民間            | 事業期間   | H23 以降              |

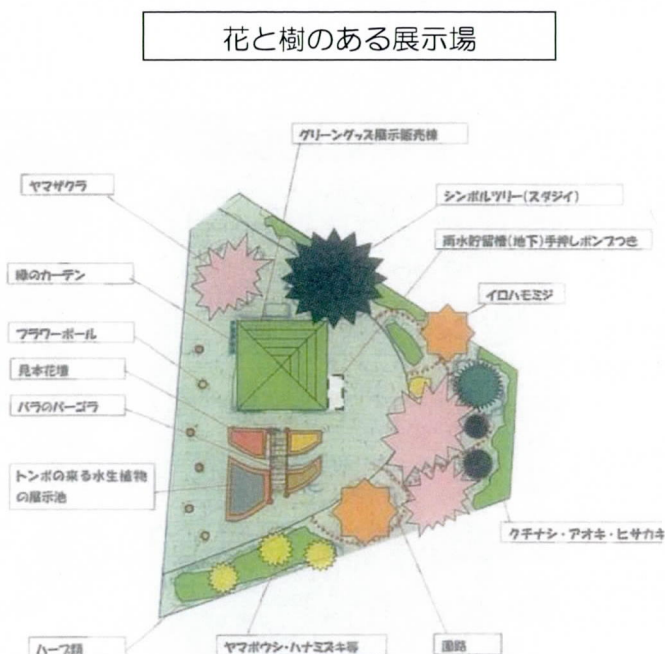
### 【内容】

- ・企業敷地内を利用して、樹木と花のある生活スタイルを提案する場を創出する。
- ・同時に、地区内の緑の主要なビューポイントを形成する。

### 【効果】

- ◆市民向けに樹木と花のある生活スタイルを提案することにより市民意識を高めます。
- ◆地区内の緑の主要なビューポイントを形成します。
- ◆木陰や緑陰をつくり微気象の緩和や生物多様性に寄与します。

### 【整備イメージ】



- ・ 駐車場に接して、「花と樹のある生活スタイルを提示エリア」の整備
- ・ エリア内には
  - ① 売店（園芸グッズや花苗等）
  - ② 花木や低木・地比類が植込まれた小路
  - ③ トンボの来る池
  - ④ 花壇
 等を整備
- ・ 来店された客は園内の心地よい雰囲気を楽しみながら、展示された園芸グッズに関心を示します。
- ・ また、降った雨水は雨水タンクに貯め、散水に利用します

### 【支援・協働の取り組みなど】

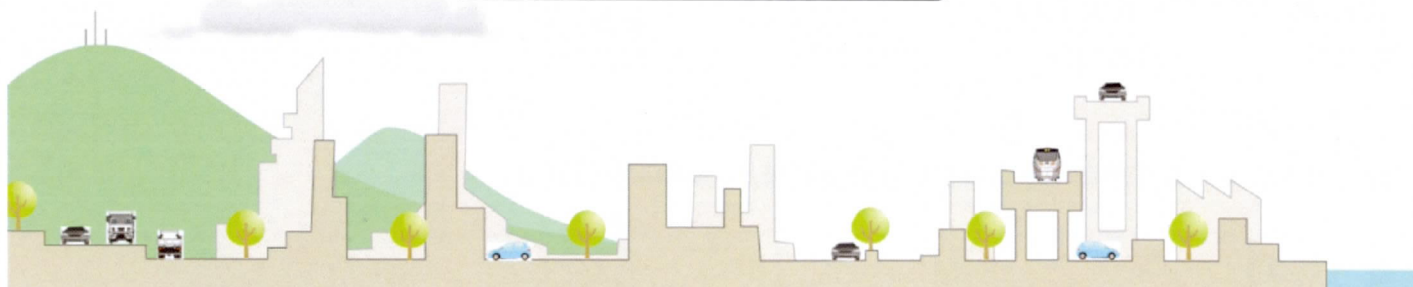
- ・ 水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細は P 43 参照



## ■Project : B 水と緑の軸連携

緑地や水辺を点在させて、それを繋ぐように緑と水の軸をつくり、様々な生き物を街の中に呼び込む。

現在の東田地区の断面イメージ



将来の東田地区の断面イメージ



緑の連続性の確保



核となる樹林やトンボ池の創出



## 緑化の取り組み事例

## 具体例B-1

|     |                 |        |                      |
|-----|-----------------|--------|----------------------|
| 具体例 | 核となる樹林の創出       | 設置例    | 公園<br>未利用地           |
| 方針  | 生物多様性を繋ぐ水と緑の軸設定 | プロジェクト | 水と緑の軸連携<br>(グリーンライン) |
| 主体  | 民間・行政           | 事業期間   | H23 以降               |

### 【内容】

- ・公園の一部や空き地を樹林化して地区の核となる緑を創出する。

### 【効果】

- ◆いろいろな生き物が住める環境をつくることができます。
- ◆地区内の生き物の移動を助けることができます。

### 【整備イメージ】



名古屋市



八幡東田緑地



いのちのたび博物館



(株)スペースワールド

### 【植栽種の例】 ※P41, 42 参照

高木：スダジイ、タブノキ、アラカシ、クロキ、ヤブニッケイ、カクレミノ、コバンモチ等  
 低木：ヤブツバキ、ネズミモチ、ヒサカキ等  
 地被：ベニシダ、ジャノヒゲ等

### 【支援・協働の取り組みなど】

- ・水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細はP43 参照



|     |                 |        |                      |
|-----|-----------------|--------|----------------------|
| 具体例 | 既存緑地の複層化        | 設置例    | 公園、駐車場、街路樹<br>建物外構   |
| 方針  | 生物多様性を繋ぐ水と緑の軸設定 | プロジェクト | 水と緑の軸連携<br>(グリーンライン) |
| 主体  | 民間・行政           | 事業期間   | H23 以降               |

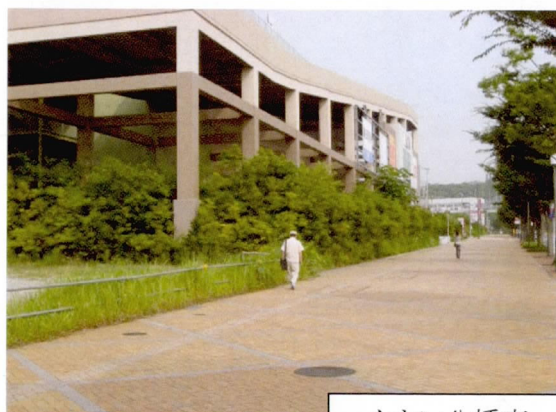
【内容】

- ・ケヤキや芝生だけの植栽ではなく、地被、低木から高木まで様々な高さ・種類の植栽をする。
- ・道路中央分離帯にススキなどの在来植物を導入する。

【効果】

- ◆いろいろな生き物が住める環境をつくることができます。
- ◆地区内の生き物の移動を助けることができます。

【整備イメージ】



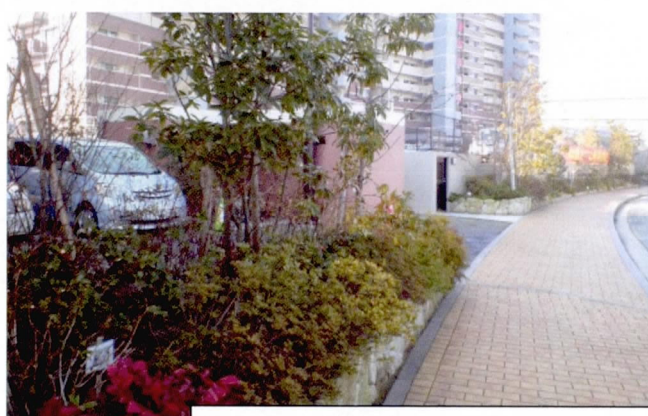
イオン八幡東



(株)アドバンテスト



八幡東田緑地



リビオ東田ヴィルコートⅡ街区

【支援・協働の取り組みなど】

- ・水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細はP43 参照



|     |                 |        |                      |
|-----|-----------------|--------|----------------------|
| 具体例 | 街の中に野鳥を呼ぼう      | 設置例    | 公園、街路樹<br>建物外構、工場緑地  |
| 方針  | 生き物の生息域を広げる緑の配置 | プロジェクト | 水と緑の軸連携<br>(グリーンライン) |
| 主体  | 民間・行政           | 事業期間   | H23 以降               |

### 【内容】

- ・実のなる広葉樹等を植栽し、茂みなどの隠れ場所を設け、できるなら枯れ木を撤去せずに残すことで野鳥を呼び込みやすい環境をつくる。

### 【効果】

- ◆生き物を身近に感じることができます。
- ◆生物多様性に貢献できます。

### 【整備イメージ】

シジュウカラ



(写真：(財) 日本生態系協会)



エゴノキの実



モッコクの実



アカマツの実

昆虫類やエゴノキやモッコク、アカマツなどの木の実を食べます。

コゲラ



(写真：(財) 日本生態系協会)

主にクモや昆虫を食べますが、ミズキなどの木の実も食べます。枯れ木等に営巣します。



ミズキの実

メジロ



(写真：(財) 日本生態系協会)



モッコクの実



ヒサカキの実

ツバキの蜜やヒサカキやモッコクなどの木の実などを食べます。



ツバキの花

### 【支援・協働の取り組みなど】

- ・水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細はP43 参照



|     |                 |          |                      |
|-----|-----------------|----------|----------------------|
| 具体例 | 街の中にトンボを呼ぼう     | 設置例      | 公園、建物外構、中庭<br>工場緑地   |
| 方針  | 生き物の生息域を広げる緑の配置 | プロジェクト   | 水と緑の軸連携<br>(グリーンライン) |
| 主体  | 民間・行政           | 事業<br>期間 | H23 以降               |

### 【内容】

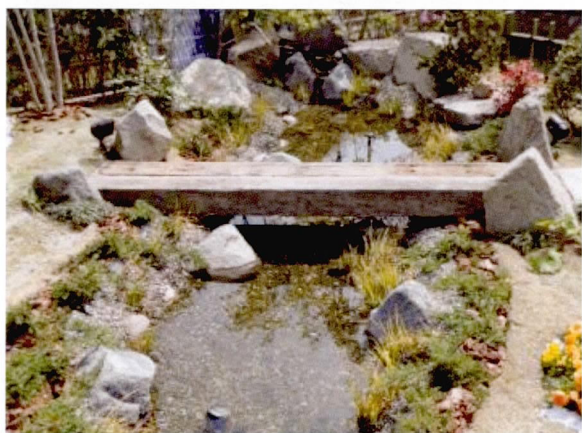
- ・トンボが生息できる大小様々なビオトープ池や水たまり(規模の大小を問わない)を設置する。

### 【効果】

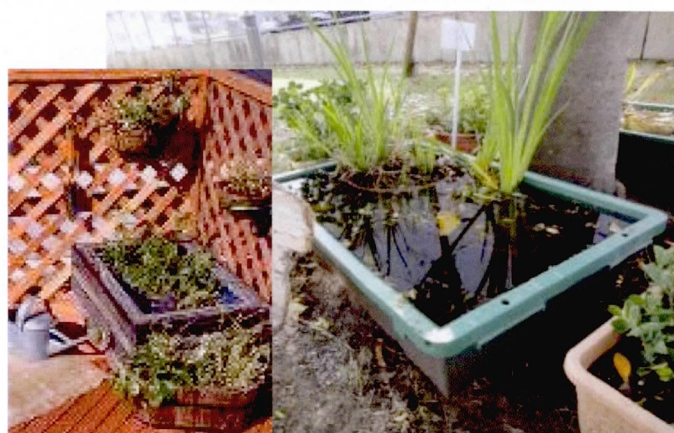
- ◆生き物を身近に感じることができます。
- ◆小さな水たまりでも数多くできれば飛躍的に生物多様性に貢献できます。

### 【整備イメージ】

本格的なビオトープ池のイメージ



簡易なビオトープ池のイメージ



#### ギンヤンマ (右写真：(財) 日本生態系協会)

成虫は4月中旬～11月中旬に見られ、平地から低山地の開放的な池沼、湿地に生息します。プールなどの一時的な水溜まりでも発生します。



#### チョウトンボ (右写真：(財) 日本生態系協会)

成虫は5月下旬～9月下旬に見られます。平地から丘陵地の抽水植物や浮葉植物の豊富な池沼に生息します。







## 手軽につくれるトンボ池の紹介



近くにため池や小川がなくても、集合住宅や商業・業務施設等の屋上やベランダ、中庭等に簡単なトンボ池を設置することで、いろんな種類のトンボを呼び込むことができます。

ここでは、コンテナを使った手軽につくれるトンボ池を紹介します。

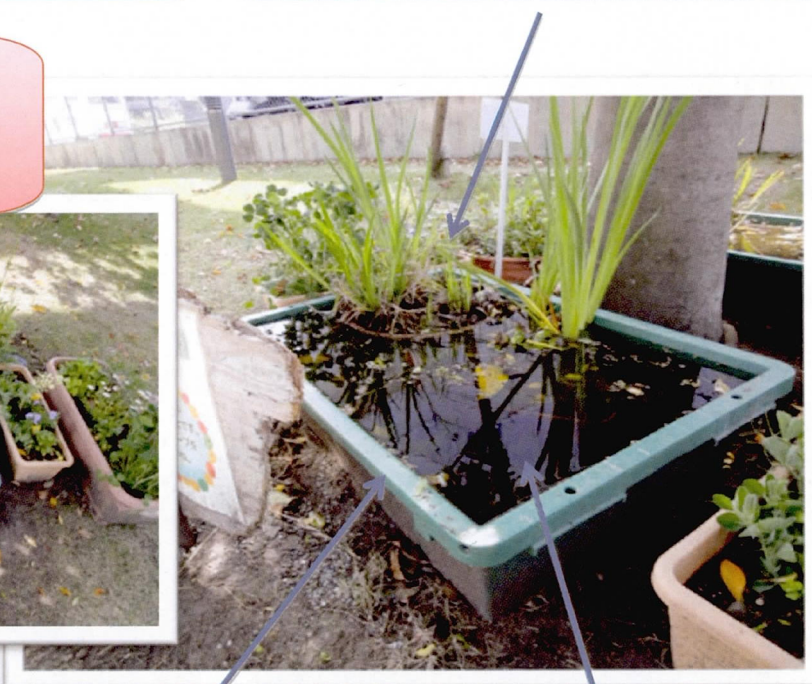
### 訪れる可能性があるトンボ

イトトンボの仲間（アジイトトンボ等）  
ギンヤンマ、シオカラトンボ、アキアカネ  
ウスバキトンボ等

### 水生植物

抽水植物：ヒメガマ、オモダカ、カキツバタ等  
浮葉植物：ヒシ、ヒルムシロ、トチカガミ等  
沈水植物：クロモ、タヌキモ等

複数のコンテナやプランターを組み合わせると、よりいっそう効果的です。



### コンテナ

縦・横：40×60cm以上  
深さ：20cm以上  
材質：プラスチックまたはポリエチレン製

### 水と土

水：井戸水または塩素を抜いた水道水  
水深10～30cm  
土：水田土壌または畑土 厚5～10cm

### 管理上の注意点

- ①様子を見ながら水を補給してください。特に夏場は要注意です。
- ②水面が水生植物に覆われてしまわないように、茂りすぎたら間引いてください。  
※水生植物はコンテナに直接植えずに、プランターや鉢に植えると根茎が広がらないので管理が楽になります
- ③メダカ等を放流すると蚊の発生が防げます。



|     |                 |        |                      |
|-----|-----------------|--------|----------------------|
| 具体例 | 街の中にチョウを呼ぼう     | 設置例    | 公園、建物外構、工場緑地         |
| 方針  | 生き物の生息域を広げる緑の配置 | プロジェクト | 水と緑の軸連携<br>(グリーンライン) |
| 主体  | 民間・行政           | 事業期間   | H23 以降               |

### 【内容】

- ・チョウ類の幼虫が食草・食樹とする植物を植える。
- ・チョウ類が蜜を吸いに訪れるような吸蜜源植物を植える。

### 【効果】

- ◆生き物を身近に感じることができます。
- ◆生物多様性に貢献できます。

### 【整備イメージ】



幼虫の食樹はミカン科（カラスザンショウ等）の植物です。成虫はツツジ等で吸蜜します。



幼虫の食樹はクスノキ科（クスノキやタブノキ等）の植物です。成虫はトベラ等で吸蜜します。



幼虫の食樹はブナ科（マテバシイやシリブカガシ等）の植物です。



▲クロアゲハの幼虫とカラスザンショウ



▲アオスジアゲハの幼虫とクスノキ



▲ムラサキツバメの幼虫とマテバシイ

### 【支援・協働の取り組みなど】

- ・水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細はP43 参照



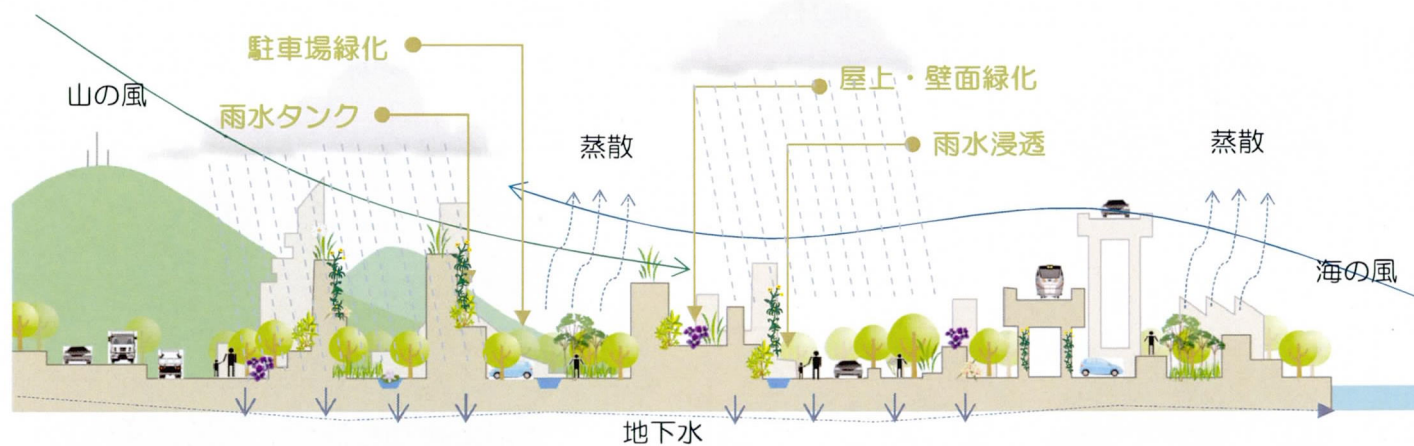
## ■Project : C 自然の力の活用

風や水、緑など自然の力をうまく利用して、微気象を緩和し、快適な住環境をつくる。

現在の東田地区の断面イメージ

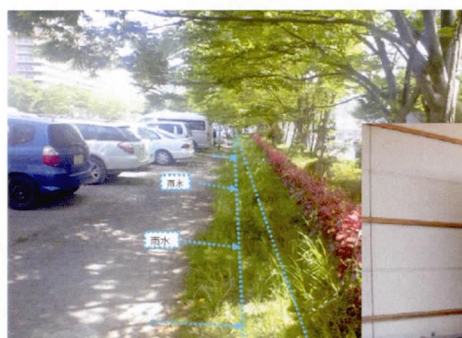


将来の東田地区の断面イメージ



屋上や駐車場の緑化による微気象の緩和

半浸透性の自然側溝を整備した駐車場



雨水タンクの整備



## 緑化の取り組み事例

## 具体例 C-1

|     |              |          |                      |
|-----|--------------|----------|----------------------|
| 具体例 | 建物の屋上緑化      | 設置例      | 商業・住宅施設<br>公共施設      |
| 方針  | 微気象を緩和する緑の創出 | プロジェクト   | 自然の力の活用<br>(グリーンパワー) |
| 主体  | 民間・行政        | 事業<br>期間 | H23 以降               |

### 【内容】

- ・直射熱を和らげる屋上緑化を行う。

### 【効果】

- ◆冷暖房のコストを抑えることができます。
- ◆都市のヒートアイランド化を和らげることができます。

### 【整備イメージ】



福岡市



小倉北区



小倉北区



いのちのたび博物館

### 【支援・協働の取り組みなど】

- ・水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細は P 43 参照



## 緑化の取り組み事例

## 具体例 C-2

| 具体例 | 駐車場の緑化       | 設置例      | 公共、民間の駐車場            |
|-----|--------------|----------|----------------------|
| 方 針 | 微気象を緩和する緑の創出 | プロジェクト   | 自然の力の活用<br>(グリーンパワー) |
| 主 体 | 民間・行政        | 事業<br>期間 | H23 以降               |

### 【内容】

- ・駐車場緑化や雨水を浸透させる舗装を行う。

### 【効果】

- ◆都市のヒートアイランド化を和らげることができます。
- ◆緑化制度や工場立地法などの緑地として算入ができ、土地の有効利用ができます。
- ◆索漠とした駐車場に潤いを与え、企業イメージを高めます。

### 【整備イメージ】

駐車スペースを利用した高木植栽



グラスパーキング



緑のカーテン

### 【植栽種の例】※P38 参照

高木：ヤマボウシ、イロハモミジ、カクレミノ、ヤブツバキ、エゴノキ、ネムノキ等  
 低木：ネズミモチ、クチナシ、ハクサンボク、トベラ、ヤブムラサキ、アオキ、ヤマツツジ等  
 地被：ツワブキ、マンリョウ、ヤブラン、ジャノヒゲ、ヤブコウジ、チガヤ、ススキ等

### 【支援・協働の取り組みなど】

- ・水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細はP43 参照



|     |              |        |                      |
|-----|--------------|--------|----------------------|
| 具体例 | 緑のカーテン       | 設置例    | 建物横壁面                |
| 方針  | 微気象を緩和する緑の創出 | プロジェクト | 自然の力の活用<br>(グリーンパワー) |
| 主体  | 民間・行政        | 事業期間   | H23 以降               |

### 【内容】

- ・建物の壁や窓に沿ってつる植物を遣わせる。
- ・緑のカーテンコンテストを行う。

### 【効果】

- ◆ 建物自体の遮熱効果が望まれ冷房に要する費用を削減できます。
- ◆ 木陰や緑陰をつくり都市のヒートアイランド化の抑制、微気象の緩和に寄与します。

### 【整備イメージ】



イオン八幡東



小倉北区



門司区

### 【植栽種の例】※P42 参照

ムベ、イタビカズラ、ビナンカズラ、テイカカズラ、ミツバアケビ、ノイバラ等

(一年草)

ニガウリ (ゴーヤ)、アサガオ、ヘチマ等

### 【支援・協働の取り組みなど】

- ・水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細はP43 参照



|     |              |        |                      |
|-----|--------------|--------|----------------------|
| 具体例 | 建物の配置と緑化     | 設置例    | 公共、民間の駐車場            |
| 方針  | 微気象を緩和する緑の創出 | プロジェクト | 自然の力の活用<br>(グリーンパワー) |
| 主体  | 民間・行政        | 事業期間   | H23 以降               |

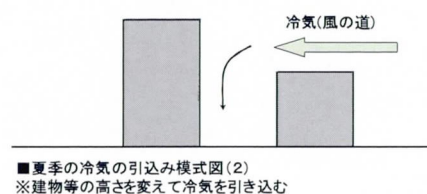
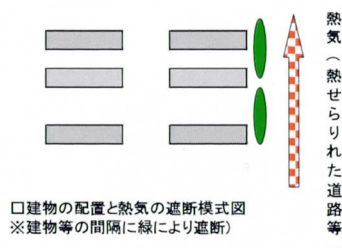
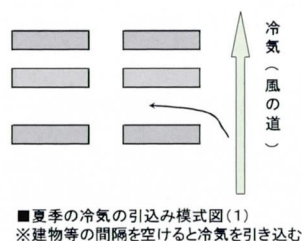
### 【内容】

- ・風の通り道を意識した建物や緑地の配置を行う。

### 【効果】

- ◆都市のヒートアイランド化を和らげることができます。

### 【整備イメージ】



参考: 広島工業大学 清田氏  
環境に配慮した建物の研究事例



出典: 埼玉県ヒートアイランド現象対策事業(H19 年)ヒートアイランド調査報告書(H.20.3)



|     |           |        |                      |
|-----|-----------|--------|----------------------|
| 具体例 | 雨水の再利用    | 設置例    | 公共、民間の建築物            |
| 方針  | 雨水の循環システム | プロジェクト | 自然の力の活用<br>(グリーンパワー) |
| 主体  | 民間・行政     | 事業期間   | H23 以降               |

### 【内容】

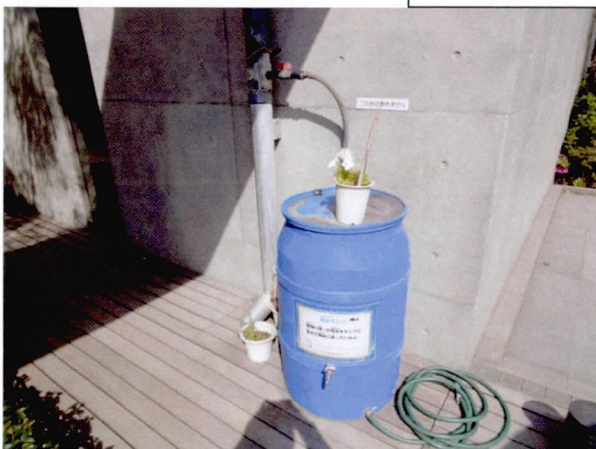
- ・建物の屋根に降った雨水を集めてタンクに貯水し、打ち水や植物の散水などに利用する。
- ・地下に貯水タンクを設置した場合、手押しポンプで汲み上げて、打ち水や植物の散水などに利用する。

### 【効果】

- ◆雨水を有効に利用することで、上水の利用量を削減することができます。
- ◆下水施設への負担を軽減し、微気象の緩和に貢献することができます。

### 【整備イメージ】

雨水タンクのイメージ



手押しポンプのイメージ





|     |           |        |                      |
|-----|-----------|--------|----------------------|
| 具体例 | 雨水の浸透     | 設置例    | 公共、民間の駐車場<br>建物外構、公園 |
| 方針  | 雨水の循環システム | プロジェクト | 自然の力の活用<br>(グリーンパワー) |
| 主体  | 民間・行政     | 事業期間   | H23 以降               |

### 【内容】

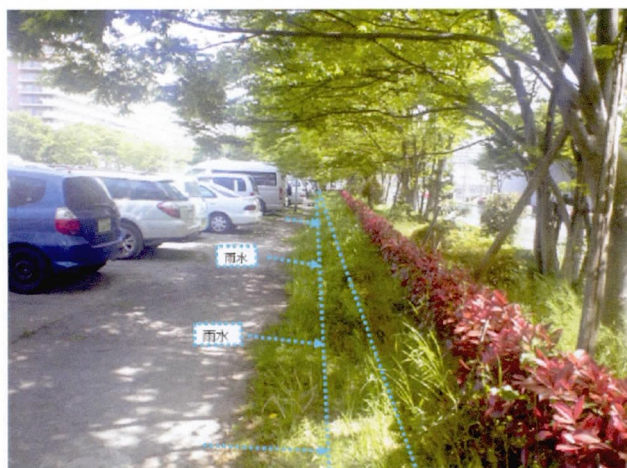
・雨水を一旦敷地の素掘りのみぞや植栽地に流し、自然の力をうまく使って蒸発散や浸透を促す。

### 【効果】

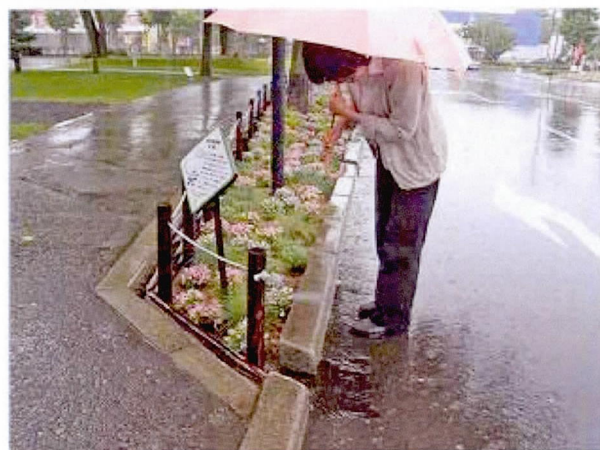
◆下水施設への負担を軽減し、微気象の緩和に貢献することができます。

### 【整備イメージ】

透水性を持ったみぞのイメージ



雨水浸透性植樹帯





## 地区内雨水循環の概念図

植物・土壌等で雨水を浸透・蒸散・貯留し、下水道施設への負荷の軽減、地下水の涵養、雨水の浄化を図り、同時に生態系の多様化・微気象の緩和がもたらされる。



※ J X D A 小出兼久氏の資料をもとに作成



## ■Project : D 花と緑と農のまちづくり

身近な場所に花と緑のある暮らしを取り入れて、生活にうおいや安らぎを与えるような仕組みづくりを行う。

現在の東田地区の断面イメージ



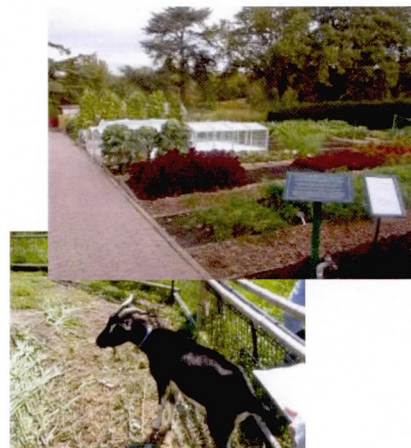
将来の東田地区の断面イメージ



コミュニティガーデン



菜の花プロジェクト



シティファーム



|     |                 |          |                           |
|-----|-----------------|----------|---------------------------|
| 具体例 | 菜の花・ヒマワリプロジェクト  | 設置例      | 道路植栽帯、公園<br>建物外構          |
| 方針  | オープンエコミュージアムづくり | プロジェクト   | 花と緑と農のまちづくり<br>(グリーンファーム) |
| 主体  | 民間・行政           | 事業<br>期間 | H23 以降                    |

### 【内容】

- ・菜の花プロジェクトを夢二通りなどにも広げる。
- ・博物館周辺などでバイオエタノールによるエネルギー循環システムを実施する。

### 【効果】

- ◆街並みに彩りを添え、バイオエネルギー等の環境学習に利用できます。

### 【整備イメージ】



### 【支援・協働の取り組みなど】

- ・種子の無料配布（環境学習課、各区まちづくり推進課、環境ミュージアム等で配布）



|     |                 |        |                           |
|-----|-----------------|--------|---------------------------|
| 具体例 | コミュニティガーデン      | 設置例    | 公園、建物外構、広場                |
| 方針  | オープンエコミュージアムづくり | プロジェクト | 花と緑と農のまちづくり<br>(グリーンファーム) |
| 主体  | 民間・行政           | 事業期間   | H23 以降                    |

### 【内容】

- ・行政や民間の職員や住民の方々がガーデニングを楽しむ空間を整備する。
- ・園芸資材店と連携して花壇などの見本スペースや園芸教室など開催を推進する。

### 【効果】

- ◆身近な場所で花と緑のある暮らしを体験することができます。
- ◆生活にうるおいや安らぎを与えることができます。

### 【整備イメージ】



コミュニティガーデンのイメージ



車いす対応の花壇



沿道の修景



花壇植栽への参加

### 【支援・協働の取り組みなど】

- ・水と緑の基金（緑化に対する助成金）※条件等の詳細はP43 参照
- ・市民花壇（年2回の花苗支給）※条件等の詳細はP44 参照



|     |                 |        |                           |
|-----|-----------------|--------|---------------------------|
| 具体例 | シティファーム         | 設置例    | 公共、民間の遊休地                 |
| 方針  | オープンエコミュージアムづくり | プロジェクト | 花と緑と農のまちづくり<br>(グリーンファーム) |
| 主体  | 民間・行政           | 事業期間   | H23 以降                    |

### 【内容】

- ・公共や企業の遊休地を活用して、シティファームを整備する。
- ・農作業自体がまちづくりの風景や展示物となる取り組みを行う。

### 【効果】

- ◆身近な場所で花と緑のある暮らしを体験することができます。
- ◆生活にうるおいや安らぎを与えることができます。

### 【整備イメージ】



シティファームのイメージ

トカラヤギは、九州の離島で昔から飼われていた品種で、小柄で丈夫な体が特徴です。いろんな種類の雑草をきれいに食べるので、草刈の手間が省けます。



トカラヤギ等の動物たち



シティファームのイメージ



シティファームのイメージ (いのちのたび博物館)



|     |                 |        |                           |
|-----|-----------------|--------|---------------------------|
| 具体例 | 落葉や樹木のリサイクル     | 設置例    | 公共、民間の遊休地                 |
| 方針  | オープンエコミュージアムづくり | プロジェクト | 花と緑と農のまちづくり<br>(グリーンファーム) |
| 主体  | 民間・行政           | 事業期間   | H23 以降                    |

【内容】

・バイオマスエネルギーの活用や落ち葉などの堆肥化、発生木材の木工加工等を行う。

【効果】

- ◆低炭素社会や持続型社会に寄与することができます。
- ◆オープンエコミュージアムの展示コンテンツの一つとしてアピールすることができます。

【整備イメージ】



落葉や枯れ枝を集めて…



堆肥化



樹名板として利用



木の実でオブジェづくり



## ■Project : E 人と緑の繋がり形成

東田地区の環境資源を活用していくために、緑の調査・研究・展示を実施して環境学習を拡充します。また、市民・企業と連携しながら維持管理に取り組む。





| 具体例 | 緑の調査・研究・展示の取り組み | 設置例      | —                       |
|-----|-----------------|----------|-------------------------|
| 方針  | オープンエコミュージアムづくり | プロジェクト   | 人と緑の繋がり形成<br>(グリーンチェーン) |
| 主体  | 民間・行政           | 事業<br>期間 | H23 以降                  |

### 【内容】

- ・緑に関する様々な調査・研究に取り組み、データ化して、展示・公表する。
- ・子供たちも一緒になって地区の自然の成長を楽しむ。

### 【効果】

- ◆緑の効果を実証することができ、緑の普及啓発へと繋がります。

### 【整備イメージ】

#### ＜調査研究の例＞

- ① 気象測定(デジタル測定、公共施設や協力企業の測定)
- ② 植物や動物調査研究
- ③ 100万本植樹の成長測定(間伐の効果)
- ④ バイオマス活用の効果
- ⑤ 雨水タンクの活用実証試験
- ⑥ 市民意識調査 等





|     |                 |        |                         |
|-----|-----------------|--------|-------------------------|
| 具体例 | 環境資源をめぐる「みち」づくり | 設置例    | —                       |
| 方針  | オープンエコミュージアムづくり | プロジェクト | 人と緑の繋がり形成<br>(グリーンチェーン) |
| 主体  | 民間・行政           | 事業期間   | H23 以降                  |

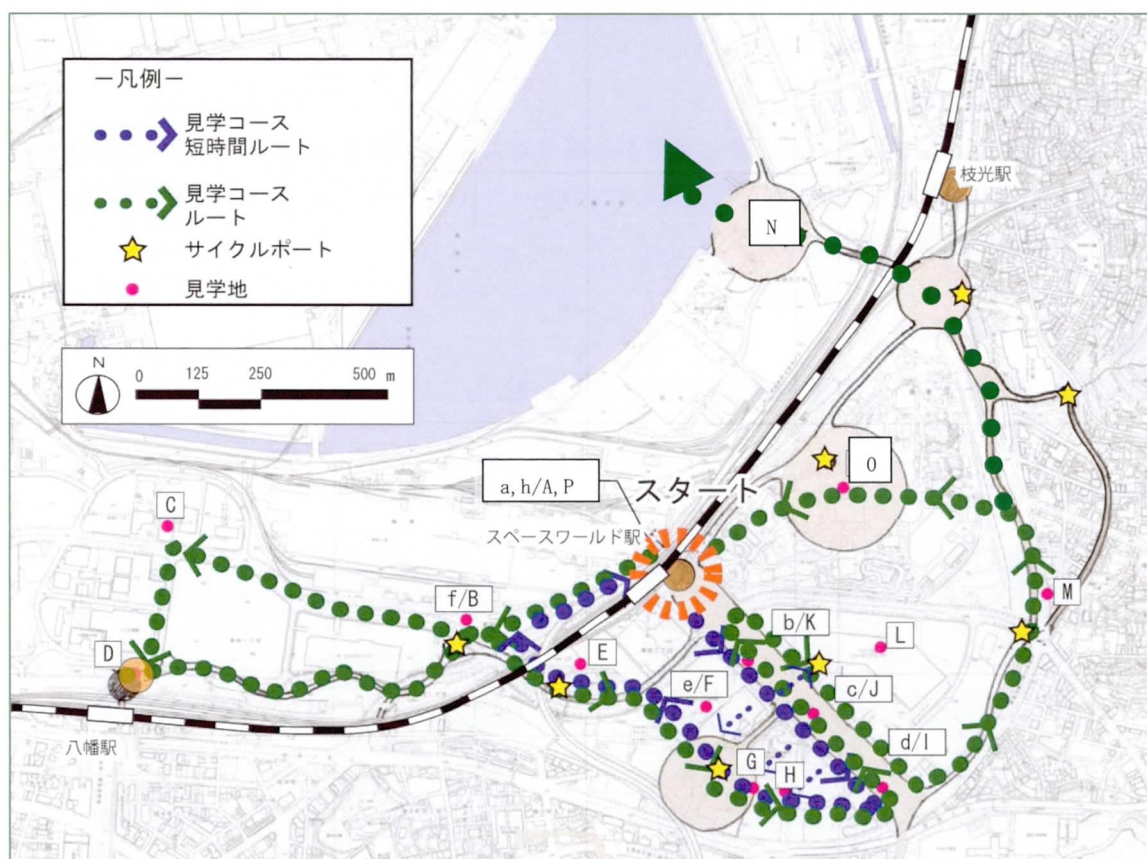
### 【内容】

・東田地区全体を使って、見学ルート、五感で楽しむ散歩にも活用できるルートを設定する。

### 【効果】

◆東田地区の取り組みをアピールすることができます。

### 【整備イメージ】



オープンエコミュージアムの環境資源と見学ルートの設定



| 具体例 | 運営・支援・効率的な管理体制  | 設置例      | —                       |
|-----|-----------------|----------|-------------------------|
| 方針  | オープンエコミュージアムづくり | プロジェクト   | 人と緑の繋がり形成<br>(グリーンチェーン) |
| 主体  | 民間・行政           | 事業<br>期間 | H23 以降                  |

### 【内容】

#### ① オープンエコミュージアムの運営体制

- ・環境ミュージアムを核としていのちの旅博物館、キグスとの企画連絡会などを密に行い、環境ボランティアや NPO 団体等を通して運営するオープンエコミュージアムを具体化する。
- ・協力可能な企業や事業所にも呼びかけ、施策の実施とともに、オープンエコミュージアムの展示施設として活用する。

#### ② 民間の緑化や緑化活動・環境活動を支援体制

- ・水と緑の基金を活用した緑化助成や100万本植樹による苗木の提供、市民花壇や道路サポーター制度を活用した花づくり、民間の環境活動に対する支援事業を推進する。
- ・民間企業にも企業の社会貢献として接道部の敷地の提供や緑化の協力を呼びかける他、無償借地による土地の有効活用を行う。
- ・地区内で緑のカーテンコンクールや花壇コンクールを開催する。

#### ③ 効率的な管理体制

緑の創出に対しては質の高い維持管理が必要であり、通常の維持管理の効率化を図るとともにオープンエコミュージアムに関連する質の高い緑に対して管理を一元化するとともに、企業や市民ボランティアの協力などにより効果的な維持管理を実施する。

### 【効果】

- ◆オープンエコミュージアムの管理運営・支援体制を効率化します。

### 【整備イメージ】

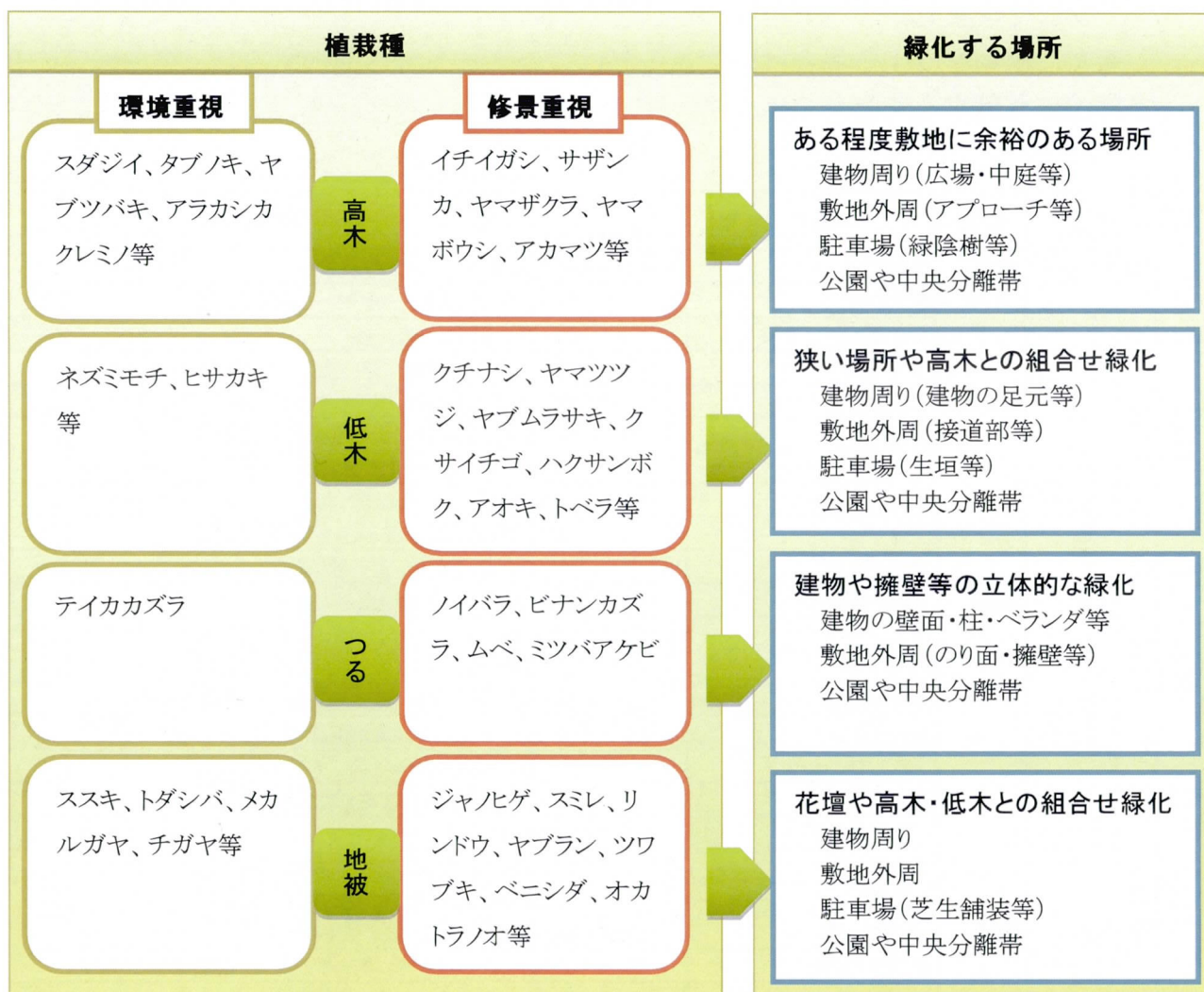




## 5 . 緑のアドバイス

### (1) 植物の選択例

建物周り等の人目に付きやすい場所は修景重視の植栽種、敷地外周や駐車場等の場所は可能な限り環境重視の植栽種を参考にしてください（詳細は次頁参照）。



※ 建物の屋上にも上記の植栽種で緑化することもできますが、技術的に配慮する点（建物への防水、積載荷重の検討等）が多いので、専門家のアドバイスを受けましょう。



カクレミノ（環境重視の植栽種例）



ヤマザクラ（修景重視の植栽種例）



## ■生物多様性の保全に貢献する植物リスト

このリストは、古くからこの地域に生育している植物（在来種）を中心に整理しています。これらの植物は、長い時間をかけて地域の生き物と関係を保ちながら、環境をつくりあげてきました。

新たに植物をうえる場合は、できるだけこのリストから選択すると、東田地区の生物多様性に貢献することができます。

| 樹高                                      | 分類 | 種名       | 入手<br>難易度 | 特徴                            |
|-----------------------------------------|----|----------|-----------|-------------------------------|
| 高木<br><br>※樹高<br>20m<br>以上<br>になる<br>木  | 常緑 | スダジイ     | ○         | 秋にシイの実(ドングリ)がなる。              |
|                                         |    | タブノキ     | ○         | 潮風に強い。アオスジアゲハの食草。             |
|                                         |    | ナナミノキ    | ○         | 秋に赤い実をつける。                    |
|                                         |    | ヤマモモ     | ○         | 雌木は、5～6月頃に赤い実をつき、食べられる。       |
|                                         |    | アラカシ     | ○         | 秋にドングリがなる。ムラサキツバメ等の食草。        |
|                                         |    | イチイガシ    | ○         | 秋にドングリがなり、食べられる。市の木。          |
|                                         |    | クロガネモチ   | ○         | 秋に赤い実をつける。大気汚染に強い。            |
|                                         |    | ホルトノキ    | ○         | 潮風に強い。古い葉が赤くなる。               |
|                                         |    | アカマツ     | ○         | 樹肌が赤っぽく、松ぼっくりをつける             |
|                                         |    | マテバシイ    | ○         | 秋にドングリがなり、食べられる。              |
|                                         | 落葉 | アカメガシワ   | ×         | 生長がはやく、荒地などに自然にはえてくる。         |
|                                         |    | ネムノキ     | ○         | 梅雨の頃にピンク色のきれいな花を咲かせる。         |
|                                         |    | ハゼノキ     | ○         | 紅葉がきれいだが、肌が弱い人はかぶれる。          |
|                                         |    | ヤマザクラ    | ○         | 春にうすいピンク色の花と葉を同時に展開する。        |
|                                         |    | エドヒガン    | △         | ソメイヨシノの原種。春に美しい花を咲かせる。        |
|                                         |    | カラスザンショウ | △         | 生長がはやく、とげがある。アゲハ類の食草。         |
|                                         |    | ミズキ      | △         | 5～6月に白い清楚な花を咲かせる。             |
|                                         |    | イタヤカエデ   | ○         | 紅葉が美しい。                       |
|                                         |    | コナラ      | ○         | 秋にドングリがなる。樹液に昆虫が集まる。          |
|                                         |    | クヌギ      | ○         | 秋にドングリがなる。樹液に昆虫が集まる。          |
| 亜高木<br><br>※樹高<br>10m<br>程度<br>になる<br>木 | 常緑 | ヤブニッケイ   | ○         | 潮風に強く、秋頃に黒い実をつける。             |
|                                         |    | ヤブツバキ    | ○         | 冬から春にかけて赤い花を咲かせる。園芸品種が多い。     |
|                                         |    | サザンカ     | ○         | 冬に白い花を咲かせる。園芸品種が多い。           |
|                                         |    | イスノキ     | ○         | 潮風に強く、葉によく虫こぶができる。            |
|                                         |    | カクレミノ    | ○         | 丈夫で刈り込みや剪定の必要がなく管理が容易。        |
|                                         |    | コバンモチ    | ×         | ホルトノキの仲間で、古い葉は赤くなる。           |
|                                         |    | ミミズバイ    | ×         | 社寺林などの暗い森の中で見かける。             |
|                                         |    | モッコク     | ○         | 潮風に強く、端正で美しい樹形。               |
|                                         |    | クロキ      | ×         | 潮風に強く、秋頃に黒い実をつける。             |
|                                         |    | シイモチ     | ×         | 秋に赤い実をつける。                    |
|                                         |    | ヒメユズリハ   | ○         | 潮風に強く、樹形はコンパクトな球形にまとまる。       |
|                                         | 落葉 | ヌルデ      | ×         | 紅葉がきれいだが、肌が弱い人はかぶれる。          |
|                                         |    | ヤマガキ     | △         | 秋になると小さな柿の実がなる。               |
|                                         |    | ハマクサギ    | △         | 潮風に強く、葉に独特の悪臭がある。             |
|                                         |    | イロハモミジ   | ○         | 紅葉が美しい。                       |
|                                         |    | ヤマボウシ    | ○         | 5～6月頃に白い花を咲かせる。秋に実が赤く熟し食べられる。 |
|                                         |    | リョウブ     | ○         | 花の少ない初夏に白い花が楽しめる。紅葉もきれい。      |
|                                         |    | エゴノキ     | ○         | 5～6月頃に白い花をたくさん咲かせる。           |



| 樹高                      | 分類  | 種名       | 入手<br>難易度 | 特徴                           |
|-------------------------|-----|----------|-----------|------------------------------|
| 低木<br><br>※樹高3～5m程度になる木 | 常緑  | ネズミモチ    | ○         | 小さい白い花が6～7月に咲く。秋に黒い実をつける     |
|                         |     | ヒサカキ     | ○         | 独特のにおいで春の訪れを感じさせてくれる。        |
|                         |     | アオキ      | ○         | 雌木の光沢のある赤い実が美しい。園芸品種が多い。     |
|                         |     | イズセンリョウ  | ×         | 4～5月頃に小さな白い花を咲かせる。           |
|                         |     | クチナシ     | ○         | 6月頃に香が強い白色の花が咲く。実は秋に橙黄色に熟す。  |
|                         |     | トベラ      | ○         | 潮風に強く、5月頃に香りのよい白い小さな花が咲く。    |
|                         |     | ハクサンボク   | ○         | 4月頃に白い花を咲かせる。秋に赤く光沢のある実をつける。 |
|                         |     | タイミンタチバナ | ×         | キョウチクトウのような細長い葉の形をしている。      |
|                         |     | ヤマツツジ    | △         | 4～5月頃、赤色の花が咲く。葉に毛が多い。        |
|                         | 落葉  | ヤブムラサキ   | △         | 秋に紫色のきれいな実をつける。              |
|                         |     | イヌビワ     | ×         | 小さなイチジクのような実をつける。            |
|                         |     | クサイチゴ    | △         | 3月頃に白い花を咲かせる。実は甘くておいしい。      |
|                         |     | クサギ      | ×         | 夏に白い花を咲かせる。葉に独特の臭気がある。       |
|                         |     | ニワトコ     | △         | 4～5月頃にクリーム色の花を咲かせる。          |
|                         |     | ハマボウ     | ○         | 潮風に強く、夏に黄色の大きな花を咲かせる。紅葉もきれい。 |
| つる                      | 常緑  | テイカカズラ   | ○         | 5～6月に咲く白色の花は、香りもよく観賞性に優れる。   |
|                         |     | ツルグミ     | ×         | 5月に赤い実が熟する。巻きつきながら登攀する。      |
|                         |     | ビナンカズラ   | △         | 秋に赤い実をつける。巻きつきながら登攀する。       |
|                         |     | ムベ       | ○         | 実はアケビに似て、食べられるが裂開しない。        |
|                         |     | サカキカズラ   | ×         | 秋に角のような不思議な形をした実をつける。        |
|                         | 落葉  | ノイバラ     | ○         | 光沢ある葉と初夏の白花が魅力。              |
|                         |     | ミツバアケビ   | ○         | 4月頃、濃紫色の花を咲かせて、秋に甘い実をつける。    |
|                         |     | テリハノイバラ  | △         | 潮風に強く、光沢ある葉と初夏の白花が魅力。        |
| 地被                      | 常緑  | ツツブキ     | ○         | 晩秋に鮮やかな黄色の花を咲かす。             |
|                         |     | ベニシダ     | ○         | 葉が展開するときの鮮明な紅色が美しい。          |
|                         |     | ヤブコウジ    | ○         | 秋から冬にかけてみられる赤い実と照葉が魅力。       |
|                         |     | ツルコウジ    | △         | ヤブコウジのツル性のもの。                |
|                         |     | マンリョウ    | ○         | 晩秋から冬の間、赤い実を長く保ち、観賞価値が高い。    |
|                         | 多年草 | ジャノヒゲ    | ○         | 淡紫色の花や青紫色の実に魅力がある。           |
|                         |     | ヤブラン     | ○         | よく目立つ淡紫色の花と、冬でも濃緑色の葉が魅力。     |
|                         |     | オカトラノオ   | △         | 初夏に清楚な白い花を咲かせる。              |
|                         |     | ススキ      | △         | 白い穂は、秋の風物詩。                  |
|                         |     | トダシバ     | ×         | 空地などで普通にみられるイネ科の草。           |
|                         |     | メカルガヤ    | ×         | 空地などで普通にみられるイネ科の草。           |
|                         |     | チガヤ      | △         | 6月頃に白い穂をいっせいに出す。             |
|                         |     | アキノキリンソウ | △         | 秋に黄色の花を咲かせる。セイタカアワダチソウの仲間。   |
|                         |     | オミナエシ    | △         | 9月頃に黄色の花を咲かせる。秋の七草のひとつ。      |
|                         |     | サワヒヨドリ   | △         | 9月頃に白い花を咲かせる。                |
|                         |     | スミレ      | △         | 春に紫色の花を咲かせる。                 |
|                         |     | リンドウ     | △         | 秋に青紫色の花を咲かせる。                |





## (2) 緑化の支援内容等について

### ①水と緑の基金（北九州市緑のまちづくり緑化助成）

水と緑の基金では、次のような助成制度を設け、市民や民間団体が行う緑化活動を応援します。  
東田地区については環境首都の魅力創出の対象地区に指定し、H24～H27年度の期間は緑化の助成条件や内容について通常の地域に比べ、有利な制度になっています（北九州市緑のまちづくり緑化助成）。

#### 助成の対象

次の場所において、市民や民間団体が行う緑化活動を対象。

- ①都市計画法により決定された市街化区域内で、公共団体等以外の者が設置し、経営するものの敷地内。
- ②緑の基本計画に基づき、市内環境の向上につながる民有地。
- ③工場等緑化協定を締結した工場、または事業所の敷地内。

#### 助成の条件

- ①自分が管理する（所有権、地上権等の権限を有する）土地、または管理者の同意を得た土地であること。
- ②幅員 4m 以上の公衆道路に面した場所で、この道路から見えること、または JR 線等の沿線区域で、その JR 線等から見える場所であること。  
※東田地区については①商業施設、②教育機関（公共団体が運営するものを除く）、③病院（老人福祉施設およびこれに類似するものは除く）など、不特定多数の人が利用できる場所であれば、公衆道路に面していない場所についても助成対象とします。
- ③緑化面積が、5 m<sup>2</sup>以上あること。
- ④道路に面した箇所に、塀やフェンスなどを設置しないこと。
- ⑤樹木を健全に育て、美しい景観を保つための管理を行うこと。
- ⑥樹木、花、地被植物等による緑化活動を行う場合は、2 年間継続すること。また、緑化関係活動を行う場合は、5 年間継続すること。  
※他の緑化助成制度と重複して受けることはできません。

#### 助成の内容

##### ●樹木・花・地被植物等による緑化に対する補助金

緑化施工費用の 2 分の 1 以内で、その限度額は個人が施工するもので 500,000 円、事業者が施工するものは 1,000,000 円。対象となる経費は、基盤造成に伴う既設建造物の撤去費、植物・資材等の購入費、基盤整備費および植栽費とします。

※補助金の交付は、一年につき、一回限り

※屋上緑化、家庭菜園、移動可能プランターによる緑化は対象外。

##### ●緑化関係活動に対する助成事業



「緑化関係活動」とは、市民や民間団体が自ら実施する活動・事業のことで、以下のようなもの。

- ・緑化に関する講演会等のイベントの開催
- ・苗木又は花苗等の配布
- ・公共的用地への樹木や花による植え付け等の緑化活動

これらの緑化関係活動に必要な経費のうち、2分の1の金額(限度額 150,000 円)を補助金として交付。

※補助金の交付は、一団体につき、年度ごとに一回限り

## お問い合わせ

公園緑地部緑政課 電話:093-582-2466(直通)

## ②市民花壇

市民の方が花壇をつくりたい場合、花苗植付け・管理等に対して花苗等の一部を助成する制度です。

### 対象

個人・団体・企業

### 条件

多くの人が鑑賞できる場所にある公有地に設置された花壇や、おおむね 4m 以上の公衆道路に接し、極めて公共性の高い民有地に設置された花壇。

- ・花壇の場合は、2m<sup>2</sup> 以上、フラワーボットの場合は 5 基以上の規模があること。
- ・北九州市花咲く街かどづくり推進協議会に加入することが必要。

### 支援

- ・10m<sup>2</sup>を限度に、年2回花苗等を助成。
- ・協力者の名前入りプレートを設置。

## お問い合わせ

制度について:公園緑地部緑政課 花とみどり係 電話:093-582-2466(直通)  
申し込みなど:八幡東区役所 まちづくり整備課 電話:093-671-0801(代表)

## ③道路サポーター

道路の清掃活動及び道路施設の点検、異常等の通報とともに、花壇の手入れなどの景観美化活動など。

## お問い合わせ

※詳細は、道路計画課(093-582-3888)まで、お問合せください。



### (3) 生物多様性の意義について

#### (1) 生物多様性

生物多様性とは、生き物たちの存在とそのつながりの豊かさを示すものです。

地球には、森や草原、川、海などのさまざまな自然があり、3,000万種類以上ともいわれる多くの生物が、これらの自然とさまざまな関係を持ちながらくらしています。それぞれが長い時間をかけてさまざまな環境に適応し、進化し、時には新しい種となって生態系を築いてきました。このような、生物たちの存在やつながりの豊かさが「生物多様性」です。

#### (2) 生態系サービス

生物多様性からのたくさんの恵みによって、

私たち人間を含む生き物の「いのち」と「暮らし」が支えられています。

私たち人類も生物であり、自然や他の生物とのつながりの中で生きています。私たちの生活に必要なあらゆるものは、生物多様性からの恵み「生態系サービス」によってもたらされています。

私たちが呼吸する空気、毎日食べている穀物や野菜、魚、肉、生活している家の木材、抗生物質などの医薬品は、生物多様性なくしてあり得ません。私たちは、人類の誕生から現在に至るまで、多くの恵みをもたらす豊かな自然を、生存の基盤としてきたと言えます。子どもたちや孫、将来の世代のためにも、健全な生態系を守り、そして再生し、持続可能なまちづくりを進めていく必要があります。

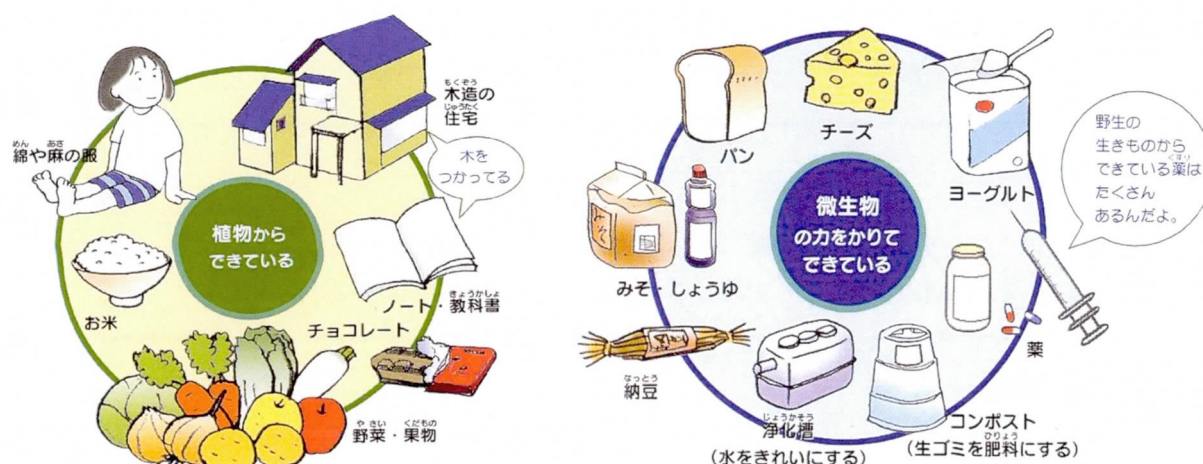


図 生態系サービスの例  
(イラスト：(財)日本生態系協会)



### (3)生態系ピラミッド

生物多様性を守るためには、安定した生態系ピラミッドを保つことが重要です。

生態ピラミッドとは、無機化合物から有機物を合成する生産者、生産者を直接捕食する第一次消費者、それを捕食する第二次消費者、第三次消費者、…高次消費者、およびこれらの死体や排泄物を分解する分解者というように、自然界の連続した関係性を栄養段階から表した概念です（日本生態系協会編，2006）。

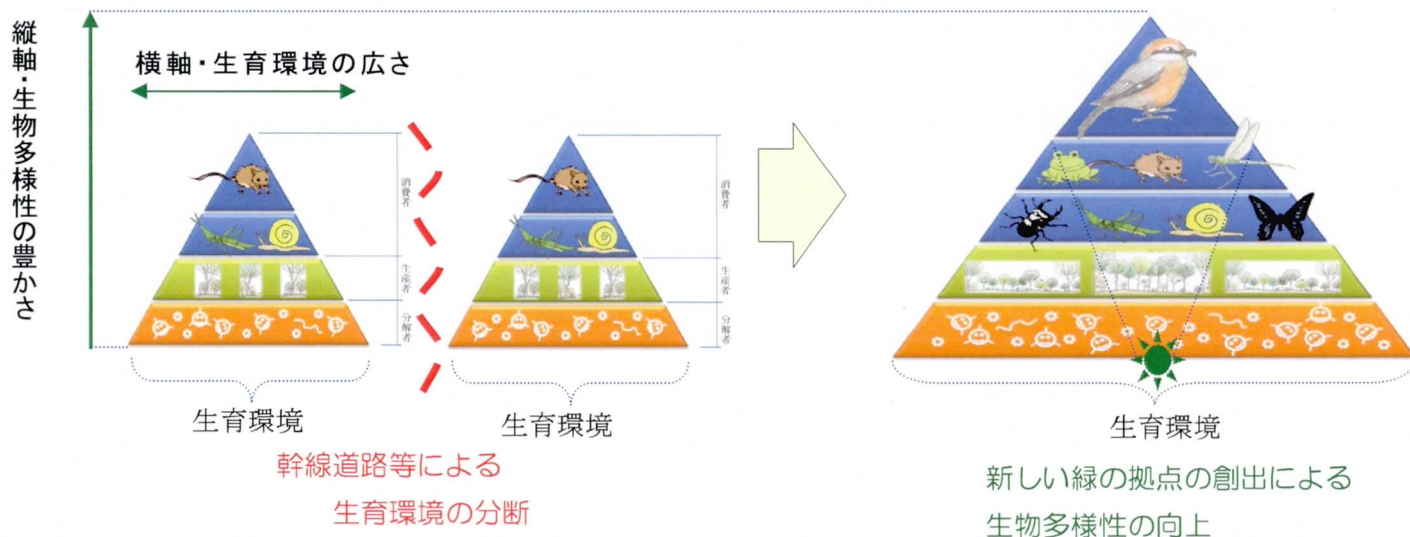
高次消費者は、生存するために、餌の量など一定の条件が満たされる広い生息地を必要とします。高次消費者がその地域で生息し、繁殖できるということは、その地域に多様な環境（森、草原、川、海、湿地等）があり、かつそれぞれの環境に餌が豊富に存在する証拠と言えます。また、そういった場所は、結果的に高次消費者以外の多くの生物にとっても、良好な生息環境となりえます。高次消費者の存在は、地域の生物多様性が総合的に高いことを示しています。

このことは同時に、生息地の一部が失われるなど、生態系の構成要素の一部が欠けることで生態系のバランスが崩れた時、最初に姿を消すのが高次消費者であることも意味しています。生態系ピラミッドの各栄養段階における生物の絶滅や減少は、生態系全体に大きな悪影響を及ぼすことになります。高次消費者は、生態系の各構成要素のバランスがうまくとれて、はじめて健全に生息することが可能となります。

#### ※ 生物多様性の豊かさ創出のイメージ

現在の生態ピラミッドのイメージ

将来の生態ピラミッドのイメージ





## (4) 自然の総合的な価値について

### 1 自然の総合的な価値の数量化

(財) 日本生態系協会では、自然の総合的な価値を「動物のすみやすさ」と「緑の地域らしさ」の視点でとらえる JHEP 認証制度を、すでに欧米で利用されている HEP という手法を応用し、2008 年 12 月に開発しました。

この手法を使って、生物多様性の保全や回復に資する取組みを数量化し、評価することが出来ます。

### 2 JHEP 認証制度について

#### (1) 目的と効果

JHEP 認証制度は、財団法人日本生態系協会が創設した生物多様性の保全や回復に資する取組みを認証する制度です。

以下に示した JHEP の考え方は、生物多様性の定量的目標の設定やモニタリングなどにも活用できます。

#### (2) JHEP による調査の手順

##### 1) 過去の環境の把握

評価対象地における土地の取得年または借地開始年を基準年とし、その過去 30 年間の環境を把握します。過去 30 年間の環境を比較対象として、今後の取り組みによって、より良い環境にしていくことが重要です。

##### 2) 保全目標の設定

将来の目標とすべき植生（目標植生）と評価対象となる動物（動物評価種）を設定します。目標植生は、その地域本来の植生から選定します。動物評価種は、目標植生に生息する種から選定します。

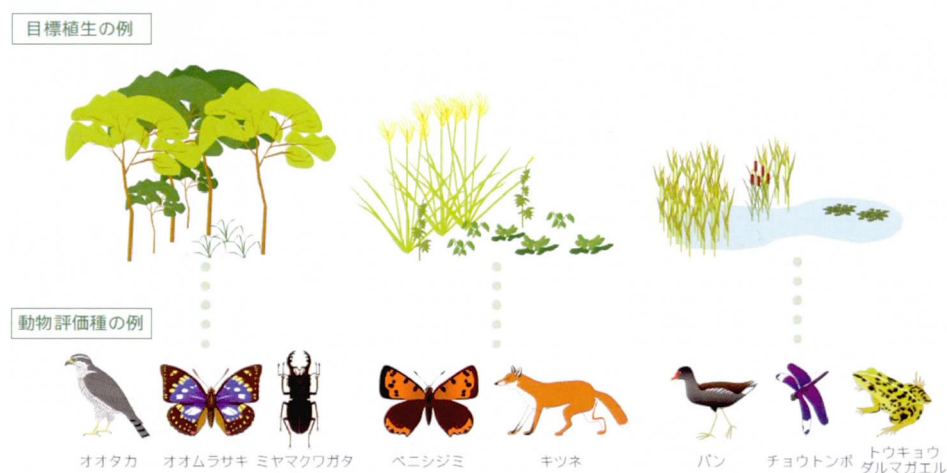


図 目標植生・動物評価種の例（イラスト：(財) 日本生態系協会）



### 3) 植栽候補の選定

目標植生を踏まえて、生物多様性の観点から望ましい植栽種の候補を選定します。

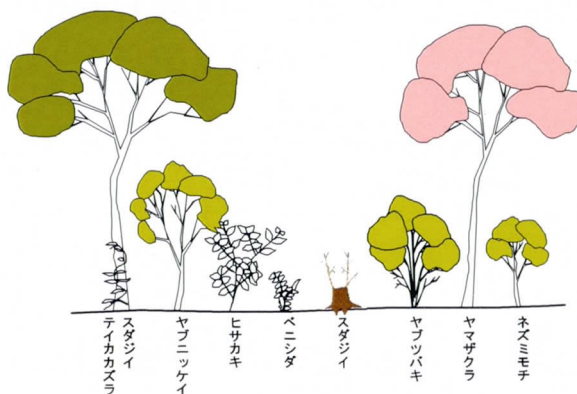


図 北九州市の里山の風景をイメージした植栽候補種の例  
(イラスト：(財)日本生態系協会)

### 4) 自然の総合的な価値の算出

その土地が本来持っている野生動物の生育環境(JHEPではハビタットと言います)の質は、「動物評価種のすみやすさ(ハビタット適性指数, HSI)」と目標植生に基づく「みどりの地域らしさ(植生評価指数, VEI)」によって表されます。これに量(面積)と時間をかけて、「総ハビタット価値」、すなわち自然の総合的な価値を算出します。



$$\text{総ハビタット価値} = \text{ハビタットの} \text{質} \times \text{量} \times \text{時間}$$



図 生物多様性の総合的な価値の算出イメージ  
(イラスト：(財)日本生態系協会)



## 5) 評価値の算出

最終的な評価値、取り組みによって得られる「50年間分の総ハビタット価値」から「過去30年間の状況に基づく総ハビタット価値」を引き算することで求めます。

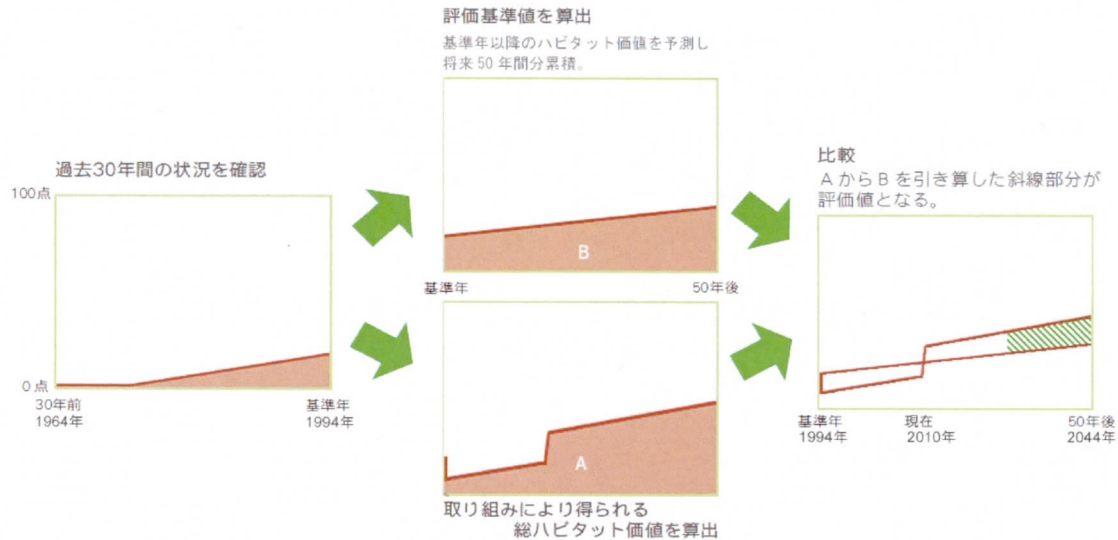


図 生物多様性の保全への貢献度の算出イメージ  
(イラスト：(財)日本生態系協会)

## 6) モニタリング

概ね5年ごとにモニタリングを行い、必要な改善措置を講じます。

## 3 JHEP の考え方を八幡東田に当てはめた場合

### (1) 目標植生の候補

|        |                         |
|--------|-------------------------|
| 極相林タイプ | ミミズバイースダジイ群集            |
| 二次林タイプ | シイ萌芽林、アカメガシワ-カラスザンショウ群落 |
| 草地タイプ  | メガルカヤーススキ群集             |

### (2) 動物評価種の候補

|      |                                      |
|------|--------------------------------------|
| 鳥類   | オオタカ、クロジ、ノスリ、ツグミ、シジュウカラ、コゲラ、シロハラ、メジロ |
| チョウ類 | コミスジ、サトキマダラヒカゲ                       |
| トンボ類 | アオヤンマ、ギンヤンマ、チョウトンボ、マイコアカネ、ヨツボシトンボ    |

### (3) 評価値を上げるための方策

- ・既存の外来種や園芸品種を、地域在来の植物種（郷土種）へ転換する。
- ・既存の緑地の複層化を図り、垂直方向へのボリュームを確保する。
- ・人工的空間となっている場所に、新たな自然を創出する。
- ・枯れ木や落ち葉の撤去を行わない、粗放的管理エリアを設ける。



発 行

平成23年 3月

平成24年 3月改訂

企画編集

北九州市

環境局環境未来都市推進室

建設局公園緑地部緑政課

連絡先

〒803-8501

北九州市小倉北区城内1番1号

北九州市環境局環境未来都市推進室

TEL 093-582-2239





宝くじは、広く社会に  
役立てられています